

学生海外研修報告書

鹿児島大学長 殿

【研修参加者】

所属(学部(研究科)・学年): 歯学部歯学科4年

氏名: 近藤祐加

授業科目名	海外歯科研修プログラムⅣ
<p>1. 研修先での学習内容及び自身の学習成果について記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>初日に3Dスキャナーを用いて、歯科模型の咬合面、舌側面、唇側・頬側面の立体像を取得した。午後にはSimEXという機械を用いて支台歯形成をリアルタイムに確認しながら作業を行った。自身の支台歯形成は唇側、舌側ともに削りすぎて小さくなってしまった。同級生の支台歯形成が慎重かつ丁寧だったので、見習いたいと思った。2日目にはインプラントの講義、実習を受けた。まずインプラントがどのような部品から形成されていて、どの部分から何ミリ離して埋め込むか等詳細な位置情報に関して講義を受けた。その後、実際の手順を模型で再現しながらインプラント実習を行った。実際にインプラントがどのような手順で行われているか初めて体験したため、非常に興味深かった。午後は3Dスキャナーを用いて模型の型取りを行った。三日目は、病理の研究室の見学をさせて頂いた。マウスに腹腔注射、冷凍された標本を薄く切ってスライドガラスの作成を行った。自身はマウスの腹腔注射で手間取ってしまったので今後の改善点だと捉えている。午後は陳先生の歯科保存学の講義を受け、研究室で引張試験を行った。講義と直結する内容だったため、分かりやすかった。</p>	
<p>2. 現地での生活を体験して得た気づきや学びを記載してください。(250～300字程度)</p> <p>台湾の学生と多くかかわる機会があり、現地の学生が自分たち以上に英語が堪能で日本語にも通じていると感じた。自分の英語力やコミュニケーションスキルが高かったかは不明だが、とりあえず話すこと、相手を尊重する姿勢を見せることが良質なコミュニケーションの第一歩だと感じた。また、一緒に参加した同級生が二人いたが、分からない事や一人では難しいことがあればお願いして頼ること、同時にお互いに助け合う気持ちを持つことが必要だと感じた。台湾での生活を経験して日本に帰ってきて気づいたこととしては、現地の学生もまじめに勉強しつつ彼らなりの学生生活を満喫している(異文化交流や研究室など)。自分も積極的に学ぶ場へ出ていきたいと思った。また、漫画やアニメなどの日本文化は自分たちが思っていた以上に浸透しており、話を膨らませるきっかけになった。</p>	
<p>3. 研修前と後での自身の変化や最も成長した経験について具体的なエピソードをもとに記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>研修前は、自分はコミュニケーション能力も問題ないが、一人の時間を死守するため、また深く関わることで至らない点が露呈して馬鹿にされることを避けるため、協力や集団行動は最低限にとどめ、個人主義を貫こうとしていた。しかし、自分が疲労や緊張から体調が悪くなった時に同級生二人が心配して薬や飲み物を買ってきてくれ、体調を気遣って洗濯などを請け負ってくれたことから、弱みを見せることを恐れず人を信頼して頼ることの重要性を学んだ。また、二人とも責任感が強く常に緊張感をもって研修に参加していたため、自分も次の行程を頭に入れてながら行動することを心がけた。二人と一緒に研修に参加したことで、人を受け入れることと頼ることを意識しようと思うことができた。</p>	
<p>4. 地域社会の発展に寄与するため、今後取り組んでいきたいこと、自身の目標について記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>今回の研修を通して、グループのメンバーと協力することの重要性を学んだ。今までも机上でチーム医療に関して学んだが、協力して生活・作業をする姿勢を意識することができた。今後、自身が携わることになるチーム医療の一員として働く際に今回の経験を生かして多職種と連携できる歯科医師を目指したい。また、今回の研修で最新の技術や機械に触れる経験が多かったため、歯科技術の発展を肌で感じる事ができた。臨床で用いられている機器についてももっと勉強し、歯科医療に役立てていきたい。自身の目標としては、周りとの協調性を保つこと、常に学ぶ姿勢を忘れず歯科医療の発展に貢献して臨床に携わることとする。</p>	

学生海外研修報告書

鹿児島大学長 殿

【研修参加者】

所属(学部(研究科)・学年): 歯学部歯学科4年

氏名: 宮川すみれ

授業科目名	海外歯科研修プログラムIV
<p>1. 研修先での学習内容及び自身の学習成果について記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>講義・実習では主に最新のシミュレーターについて学び、実際に体験しました。特にこれからの歯科医療において使用が増えてくると予想される光学印象を初めて体験し、手技についてのアドバイスもいただくことができたのは、貴重な経験となりました。病院見学では日本の歯科治療との違いを観察し、気になった点は質問をして歯科医療の考え方の違いを理解しました。また、「最新の機器を使いこなせるようになることも重要だが、いつも基本となるのは従来のやり方である。」というある先生の言葉が印象に残りました。どのような場面でも基本に忠実であるべきだと再認識しました。</p> <p>2. 現地での生活を体験して得た気づきや学びを記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>研修中は現地の学生とすべて英語でコミュニケーションをとっていましたが、自分の英語力との差に日々愕然としていました。台湾の学生にとっては英語が話せることが当たり前で、英語での歯科専門用語の理解も完璧にできていました。しかし私は日常会話程度の英語も十分に話すことができず、言いたいことが伝わらず相手の方を困らせてしまうことや、英語で行われる授業についていくのがやっとで質問をされても文章を組み立てて話すことができない場面ばかりで反省しました。将来学会発表や論文投稿は英語で行われますが、このままでは全く太刀打ちできないと危機感を持ったため、日頃から少しずつ英語学習を進めたいと強く決心しました。</p> <p>3. 研修前と後での自身の変化や最も成長した経験について具体的なエピソードをもとに記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>研修前は自分の将来のビジョンが明確に決まっておらず、自分が将来何を専門とするか、考えたことがありませんでした。しかし、台湾の学生は皆歯科医療に対する理解も深く、将来の夢を持っており、どんな歯科医師になりたいか目を輝かせながら話してくれました。目先の授業や試験をこなすだけだった自身の大学生活について深く反省しました。さらに、今回の経験から何事も挑戦してみることが大切だということを学びました。言葉が通じるかどうかなど研修前は不安もありましたが、思い切って挑戦してみても本当に良かったです。良い刺激をたくさん受け、視野を広く持つことができるようになりました。</p> <p>4. 地域社会の発展に寄与するため、今後取り組んでいきたいこと、自身の目標について記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>私は将来特に高齢者の歯科医療に貢献したいと考えています。超高齢社会である日本では高齢者のスペシャルニーズを実現する医療の需要がますます高まると考えられます。特に、自分で歯科医院に通院することのできない方も高いレベルの歯科治療を受けられるようにしたいと考えています。よって学生時代から離島実習や訪問歯科治療の見学に参加し、自分が将来求められるスキルを身につけたいと考えました。さらに、将来は海外の歯科医師とも交流を行い、様々な視点から深く考えることができるよう英語力の向上にも努めたいと考えました。</p>	

学生海外研修報告書

鹿児島大学長 殿

【研修参加者】

所属(学部(研究科)・学年): 歯学部(歯学科)・4年

氏名: 岡田 優那

授業科目名	海外歯科研修プログラムIV
<p>1. 研修先での学習内容及び自身の学習成果について記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>高雄医学大学歯学部で、英語での現地の先生方によるインプラントや保存学についての講義や、口腔内スキャナーやVR/ARなどの最新の器具を使った実習を実際に行わせていただきました。また、研究室や病院見学では、日本では経験することのできない体験させていただき、日本の歯科医療との違いについて学ぶことができました。</p> <p>また、授業中や昼食の時間、放課後などを通じて、現地の先生や学生の方々と積極的に交流を深めることもできました。台湾の方々はとても優しく、歯科に対して熱い思いを持っており、生き生きとしていて、一緒に話していると、新しい考え方をすることもでき、視野がとても広がりました。とても貴重な体験となりました。</p> <p>2. 現地での生活を体験して得た気づきや学びを記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>現地での生活を体験して、日本と台湾の歯科に関する新たな知識についてはもちろんのこと、日本と現地の文化や価値観の違いについても、実際に見て聞いて感じ、たくさん学ぶことができました。研修前に事前に台湾の文化や歴史、言語について少し学んでいたため、現地で体験したことをより深く学ぶことができ、たくさんの刺激を受けました。またそれに加え、台湾の方々はみんなとても親切でたくさんの優しさにつつまれました。困っていた時に、手を差し伸べてくれる優しさに心が熱くなりました。私の価値観に大きな影響を与える体験となりました。</p> <p>3. 研修前と後での自身の変化や最も成長した経験について具体的なエピソードをもとに記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>海外研修を経験したことでのいろいろな場面での臨機応変な判断する力や積極性が身についたように感じます。海外研修前は、英語に自信がなく、積極的に人に英語で話しかけることはあまり得意ではありませんでした。しかし、今回の研修中では、英語を話すことが得意ではないなりに表情や身振り手振り、簡単な英語などを使って、自分の気持ちや伝えたいことを海外の人に伝えられるよう努力しました。今回の研修がなければ、このような経験をすることはなく、自分の考えや想いを英語で伝えることは苦手なままだったと思います。研修を通して勇気を出して積極的にコミュニケーションをとったことで新たな友人ができ、貴重な体験をすることができました。</p> <p>4. 地域社会の発展に寄与するため、今後取り組んでいきたいこと、自身の目標について記載して下さい。(250～300字程度)</p> <p>私は、患者さんから「このひとなら信頼できる」と思ってもらえるようなかかりつけ歯科医になることを目指しています。ただ治療を施すだけでなく、どうしてこのような症状が起こってしまったのかということ、親身になって考え、原因の追究し、小さな変化にも気づき、相談にのることができればと思っています。また、離島へき地、病気、高齢のためなど様々な理由から受けたくても歯科治療を受けられない方のもとへ訪問したりする活動を行いたいです。今回の留学でもたくさんの刺激を受け、視野を広げることができました。これからも新たな価値観を学び、視野をどんどん広げていけるよう、挑戦し続け、学び続けていきたいと思っています。</p>	